

令和6年度事業計画

1 基本方針

萩広域シルバー人材センター管内においては、過疎化、高齢化が急速に進んでおり、令和5年12月末現在の住民基本台帳人口は45,736人（萩市42,709人、阿武町3,027人）で前年同期比1,021人減少しています。また高齢化率は萩市44.9%、阿武町51.5%と全国平均を大きく上回っており高齢化が進展しています。

また、年金制度の改正に伴う年金支給開始年齢の引上げ、改正高年齢者雇用安定法の施行や約3年に及んだコロナ禍の影響を受け、当センターにおいては会員数や契約金額が減少するなど大きな影響が出ています。

昨年5月には、社会経済活動に大きな影響を与えていた新型コロナウイルス感染症は感染症法上の位置づけが5類感染症に移行されましたが、物価高騰が続くなどシルバー人材センターの経営環境は非常に厳しい状況にあります。高齢者の希望と能力に応じた仕事を提供することにより、高齢者自身の「生きがい」と「健康づくり」を進め、地域社会の活性化や福祉の向上に寄与しているシルバー人材センターの役割はますます重要になっています。

昨年5月には「フリーランス法」（特定受託事業者に係る取引の適正化等に関する法律）が公布されました。会員がフリーランス法による保護を受け、安心・安全に就業できる環境を整備するためには、請負・委任の契約方法を見直す必要があります。

今後、国の方針に基づいて業務のデジタル化の推進を図るなど、スムーズな移行に向けて取組を進めます。

本年6月には、萩市椿東に新たな高齢者の就業拠点となる新萩事務所が完成します。これにより施設機能の整備充実が図られ、会員の利便性や作業効率の改善向上が見込まれることから、センターの基本理念である「自主・自立・共働・共助」のもと、さらなるシルバー事業の充実発展に向けて積極的に取り組みます。

2 事業計画

(1) 会員の拡大

会員の拡大は当センターの喫緊の最重要課題であり、健康で働く意欲のある高齢者の入会促進並びに会員の退会防止に向けてセンターと会員が一緒に取り組んでいきます。

月1回の定例的な入会説明会以外に、必要に応じて随時に入会説明会を開催するほか、(公社)山口県シルバー人材センター連合会が実施する高年齢者活躍人材確保育成事業のセミナーや講習会並びに当センターが開催する講習会等において一般の受講者を対象に入会勧誘を行います。特に全国に比べ会員比率が低い女性会員の拡大に取り組んでいきます。

また、会員の口コミ活動などによる新入会員の紹介が効果的であることから、当センター独自の「会員紹介報奨制度」を設け会員拡大に向けて「会員1人1会員獲得運動」への会員の取組を推進します。

センターのホームページ、萩市・阿武町の広報誌及び求人情報誌などに広告を掲載し地域住民への周知を行い会員の拡大を図るほか、萩市内の大型商業施設の店頭や各地域で開催されるふるさとまつり等のイベントで、シルバー人材センター事業の普及啓発活動を実施します。

(2) 就業機会の開拓・拡大

シルバー事業の維持発展を図るため、会員の就業ニーズに応じた多様な就業機会が得られるよう、民間事業所や官公庁等を訪問して高齢者にふさわしい新たな就業先の開拓・拡大に努めていきます。

センターのホームページや新聞折込の求人情報誌に、会員の主な就業例やシルバー事業のPR記事を掲載します。各地域で開催される「ふるさとまつり」や各種イベントなどでシルバー事業を掲載したチラシ、グッズを配布しシルバー事業の周知と理解促進に努めます。

(3) 安全就業の推進

安全就業については、高齢化の進展と全国的に重篤事故が発生している状況を踏

まえて「安全は全てに優先する」の理念のもと、会員が強い自覚をもって自らの健康維持と安全確保に努め、センターから提供された仕事を安全・適正に遂行できるよう、安全委員会を中心として会員の安全に対する意識の高揚を図り、安全就業の徹底に向けた取組を強化していきます。

(4) 適正就業の推進

会員の就業機会の公平・適正化を進めるため「シルバー人材センター適正就業ガイドライン」に沿った事業運営の徹底を図るとともに、センターの「適正就業に関する運用基準」に基づき複数の会員によるワークシェアリング就業やローテーション就業等による適正就業の実現に向けて取り組みます。

特にフリーランス新法への対応及び今後の新たな契約方法への移行を見据え、見積りの適正化に取り組みます。

(5) 研修会・講習会の開催

多様な就業機会が得られるように、会員の知識・技能等の向上を図るために必要な研修会・講習会を開催し、会員の積極的な参加を促し、資質の向上に努めます。女性会員の拡大を図るため、会員及び一般高齢者の女性を対象とした内容の研修会・講習会等の開催を検討します。

(6) 労働者派遣事業の推進

山口県シルバー人材センター連合会及び派遣先事業所と連携して労働者派遣事業の適正な事業運営を推進し、就業機会の拡大及び適正就業に努め、会員への就業機会の確保・提供を行います。

(7) 健全な事業運営の推進

シルバー事業の新たな拠点施設となる新萩事務所が完成することから、事業運営については、安定した収益の確保を行うとともに、人件費の抑制、事務経費等の経常経費の節減、事務改善に務めて将来にわたり適正で健全、安定的な事業運営を目指します。